

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

2018-A	本研究の名称	DPP-4 阻害薬とメトホルミン内服中の患者をアログリプチン/メトホルミン配合錠へと変更した際の治療効果、治療満足度の変化の検討
	当院の研究責任者 (所属)	飯島康弘 / 種田紳二 (内科)
	他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
	本研究の目的	糖尿病患者では併存疾患や合併症に伴い薬剤投与数が多くなってしまいう傾向にある。そして服薬数の多いことが患者自身の治療満足度に関与するという報告がある。そこで今回上市された DPP-4 阻害薬とメトホルミンの合剤が治療効果と治療満足度に寄与するものかを検討する。
	調査データ 該当期間	2018 年 12 月～
	研究の方法 (使用する試料等)	①当院外来通院中かつ DPP-4 阻害薬とメトホルミン内服中の患者対象、外来受診時に切り替え前後にアンケート(DTSQ)と採血行い HbA1c を測定する。そして得たデータを統計解析行い、効果を評価する。 ②当院外来通院中かつ DPP-4 阻害薬、またはメトホルミン内服中の患者対象、外来受診時に治療強化前後にアンケート(DTSQ)と採血行い HbA1c を測定する。そして得たデータを統計解析行い、効果を評価する。
	試料/情報の他の 研究機関への提供	なし
	個人情報の取り扱い	集計データは個人情報を削除し、個人を特定できないようにし使用
	本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係に当たる企業はなし
お問い合わせ先	電話:011-231-4032(代) 担当者:飯島康弘	